

守・破・離

みなさんは何かを身につけたい、または上達したいと思ったときに何をしますか？
「そんなの練習に決まってるでしょ！」って思った人も多いかもしれません。
練習することはもちろん大事ですが、正しい「型」を身につけることが上達への近道です。
「型」という言葉は日本の伝統芸能でよく使われる言葉で、初心者が身につける「フォーム」のようなものです。
歌舞伎の世界では幼少期のころから「型」を覚えることで徹底的に基礎を叩き込みます。
スポーツでもまずは正しいフォームを覚えるように指導されます。
これを覚えずに自己流のやり方で練習を続けてもなかなか上達しないばかりか、けがのもとになったりもします。
これは勉強でも当てはまります。では勉強でいう「型」とは何でしょうか？
ノートの作り方や予習、復習のしかた、丸つけ、解き直しのしかたなどです。これらが正しく身に付いていないと勉強の効果も上がりません。
勉強を頑張っている割に、なかなか成績が上がらないという人は一度自分の勉強の仕方を見直してみようというですね。正しい「型」を身に付けて成果に結びつけていきましょう。
さて、「型」について語るときに「守・破・離」のことがよく語られます。「守・破・離」とは、茶道や武道などの日本古来の『道』文化が発展、成熟していく過程で広く語り継がれてきた言葉です。
この語源は諸説ありますが、茶人・千利休が、茶道の心得や作法を和歌でまとめた「利休百首」に

「規矩作法 守り尽くして 破るとも 離るとても 本を忘るな」

という歌を遺したのが始まりと伝えられています。
「守」は師の教えを守り、基本の型や技を習熟する段階を指します。「破」は身に付けた基礎を磨き、より洗練させて基本の型を破り応用することです。「離」は師の教えから離れ、新しい独自の境地を切り拓くことを言います。これらの教えは時代が変わっても一つの物事を習得し、新境地を開拓する過程の中で重要な教訓を示しています。

これは、いろいろな道においても相通じる大切な心得で、小学校を巣立っていく5名の卒業生に対しても心にとめておいてほしいものと考えております。

中高までは「守」のごとく基本を忠実に学び、次のステップでは、基本を「破」り新たな改良を確立し、その後は師の教えから「離」れ独立するがごとく、大きく成長することを願うばかりです。

さらに和歌の末尾にある「本（もと）を忘るな」は、「教えをいつしか打ち破り、離れることも大切だが、基本を忘れてはならない」と、基本が軽視されることへの警鐘でもあります。

ちなみに歌舞伎役者の故・中村勘三郎さんの言葉である「型破りとは型を身に付けた人がやるから型破り。型のない人がやったら、それは形無し。」も本来、日本の武道や芸術で技を磨く修練を示す言葉で、「守・破・離」と共通した教えと思われれます。

神川小学校を巣立っていく子供たちが正しい「型」を身に付け、将来「型破り」な活躍をするグローバルな人間となっていくことを願っています。



6年生のみなさん
ありがとう

きれいなサクラが咲きますように・・・

卒業生の諏訪原胖様より、卒業生の卒業記念にサクラの苗木とシャープペンシルをいただきました。サクラの苗木は、6年生がプール横に植樹しました。大事に育てていきます。お心遣いありがとうございました。



<神川小学校Facebook>



子供たちの日々の活動の様子を公開しています。ぜひご覧になってください。

「神っ子大スター」

「自分の得意なことは〇〇です。」「今、夢中になっていることは〇〇です。」と言える人がどのくらいいるのでしょうか。神川小では「神っ子大スター」と称して、児童会が中心となり、昼休み時間に自分の得意なことや夢中になっていることを発表し合う場を設けています。今年もたくさんの希望者があり2日間に渡っての開催となりました。子供たちがきらきらと輝く素敵な時間となりました。



県下一周駅伝の応援に行きました

2月19日（水）は、県下一周駅伝の最終日でした。「にしきの里」の前がちょうど1区の中継地点です。学校から近いということもあり、沿道から力走する各地区の代表選手達を、全員で応援しました。

子供たちは、たすきをつなぐ前に最後の力を振り絞る選手達のスピードにびっくりしていました。

また、大会を盛り上げようと、沿道には子供たちの描いたポスターを、神川地区公民館の皆様が掲示してくださいました。

みんなの応援が選手達の力になったことでしょう。



尺八の音色に心が和みます

錦江町のICT支援員として子供たちの学習支援の仕事をしていらっしゃる福田先生が、特技の尺八の演奏を披露してくださいました。

「春の海」の曲は、聴く人を穏やかな気持ちにさせる素晴らしい音色でした。

ICTを駆使して日本の伝統的な文化に親しむ機会となりました。



ありがとう 6年生 感謝です。

6年生を送る会とお別れ遠足を行いました。各学年の出し物が、6年生への感謝の気持ちを伝える素晴らしい会となりました。間もなく卒業を迎える6年生にとって、思い出の1ページとなったことでしょう。素晴らしい6年生を送る会をありがとう。



受賞 おめでとう

【第39回 ゆめ立体・彫刻展】

<鹿児島県学校教育用品共同組合賞>

3年	●●	●●	さん
<入選> 1年	●●	●●	さん
1年	●●	●●	さん
3年	●●	●●	さん
4年	●●	●●	さん
4年	●●	●●	さん

【令和6年度森と水の俳句コンクール】

<優秀賞> 2年	●●	●●	さん
5年	●●	●●	さん
5年	●●	●●	さん
<優良賞> 1年	●●	●●	さん
1年	●●	●●	さん
4年	●●	●●	さん
5年	●●	●●	さん

【第8回神川地区県下一周駅伝大会ポスターコンクール】

<公民館長賞> 1年	●●	●●	さん
<最優秀賞> 5年	●●	●●	さん
4年	●●	●●	さん
1年	●●	●●	さん
<優秀賞> 6年	●●	●●	さん
4年	●●	●●	さん
<奨励賞> 2年	●●	●●	さん
6年	●●	●●	さん
3年	●●	●●	さん
1年	●●	●●	さん

4月行事予定

4日（金）	PTA執行部会
7日（月）	新任式・始業式
8日（火）	入学式準備
9日（水）	入学式
10日（木）	身体測定・視力、聴力検査
11日（金）	知能検査（2・4・6年）
14日（月）	NRT学力検査（2～6年）
15日（火）	NRT学力検査（2～6年） PTA常任委員会
16日（水）	尿検査
17日（木）	全国学力・学習状況調査（6年）
21日（月）	心臓検診（1年）
23日（水）	交通安全教室
28日（月）	授業参観・学級PTA・PTA総会 PTA・校区合同歓迎会

※変更になる場合もありますので、各学年の週報等でもご確認下さい。